

日時・場所	令和3年12月27日（月）9時30分～ 庁議室
出席者	栢木市長、川口副市長、西村教育長、田中議会事務局長、赤坂政策調整部長、市木病院事務部長、川端総務部長、長尾市民部長、吉田健康福祉部長、田中健康福祉部政策監、三上都市建設部長、武内環境経済部長、吉川教育部長、事務局

## 1. 開会

<市長挨拶>

- 先週、第5回定例会が無事に終わった。提案した議案はすべて可決いただいた。
- 25日（土）、消防団の年末夜警出動式に出席した。寒い中、30日（木）まで活動されるとのことでありがたいことである。
- 例年になく寒い年末年始になると思うので体を十分に労わり、来年も市民のため野洲市のために元気に頑張ってください。

## 2. 議題

### 【審議事項】

- ①野洲市附属機関設置条例の一部を改正する条例について  
野洲市総合計画・総合戦略評価委員会及び野洲市野洲駅南口周辺整備構想検討委員会を新規設置するために、野洲市附属機関設置条例別表第1を改正する。
- ②野洲市使用料条例等の一部を改正する条例について  
行財政改革の取組みとして、利用者に適正な受益者負担を求めることとし、統一した基準により使用料の見直しを行った結果を受け、各施設等の使用料に係る条例の規定について所要の改正を行う。  
→何年から改定していないのか。（副市長）  
→今回のような見直しは、平成19年度（手数料のみ）に行っている。  
→各担当課もそれぞれの思いがあって大変な調整だったと思うが、よくまとめていただいた。（副市長）
- ③野洲市手数料条例の一部を改正する条例について  
行財政改革の取組みとして、利用者に適正な受益者負担を求めることとし、統一した基準により手数料の見直しを行った結果を受け、各種証明書や許可申請等の手数料に係る条例の規定について所要の改正を行う。
- ④野洲市消防団員の定数、任免、給与、服務、懲戒等に関する条例について  
令和2年12月に消防庁から各都道府県知事等へ消防団員確保のための取組についての通知が出され、その中で、消防団員の処遇改善として国の地方交付税単価相応額に見合う改善を求められているところである。  
本市消防団員の年間報酬は令和3年4月1日現在、県下で最も低い状況であり、全国的に減少が著しい消防団員の確保及び士気向上には更なる処遇の改善が必要であることから、特に、年額報酬の引き上げや地震・風水害などの災害に係る現行の「費用弁償」を活動や労苦に応じた報酬体

系とする「出勤報酬」とし、金額の引上げを行う。

#### 【報告事項】

##### ⑥オンライン申請の対象手続拡大について

当市における行政手続等のオンライン化については、令和3年10月に30手続を対象として利用者からの受付を開始した。更なる市民の利便性向上及び事務の効率化のため、令和4年1月よりさらに対象を拡大する。

### 3. その他伝達事項

(市民部)

- 12月24日(金)、滋賀県新型コロナウイルス感染症対策本部第52回本部員会議が開催された。詳細はインフォメーションに掲載している。内容としては、年末年始や帰省における基本的な感染対策の徹底、緊急医療体制、ワクチンを受けられない人へのPCR等の検査の無料化事業等である。すでにオミクロン株が市中感染しているとの報道もあり、今まで以上に感染対策に協力をお願いする。危機管理課では、市民に向けて市のホームページで感染予防の啓発を行う予定である。

(総務部)

- 明日午後4時から副市長訓示を館内放送で行う。また1月4日(火)は午前8時30分から市長訓示を館内放送で行う。

### 4. 次回部長会議の予定

1月4日(火) 9時15分～ 庁議室

### 5. 閉会